



イシバシ ヒデノリ  
**石橋 英典**

Hidenori ISHIBASHI

講演

学術調査

コメンテーター

**所属・職名** 法学部法律学科 助教

**研究分野** 民事手続法

**研究活動** 民事手続における「裁判官の裁量」を研究テーマにしています。社会の紛争が多様化する中、民事訴訟法においては、より柔軟で、より迅速な裁判を実現するため、裁判官の裁量について注目が集まっています。裁判官の裁量には、柔軟性や迅速性を確保できるメリットがある一方で、手続の不透明性や手続の安定性を害するというデメリットも指摘されています。このように、裁判において諸刃の剣となりうる「裁量」は何故認められ、どこに存在するのかという観点から、裁量を根本的に問うことが私の研究課題です。

**主要な業績**  
(著作・論文・研究発表) 「民事裁判官の裁量に関する基礎的考察—ドイツにおける裁量をめぐる議論をてがかりとして—」同志社法学367号、35-178頁2014年、「確定判決の効力を受ける第三者による再審の際の独立当事者参加」同志社法学373号、219-243頁2015年、「別除権協定の解除条件に関する合意の内容と協定失効後の効果」同志社法学378号、559-581頁、2015年

**社会活動・その他**

**所属学会** 日本民事訴訟法学会、仲裁ADR法学会

**キーワード** 民事訴訟法、裁量、倒産法、民事執行法

[https://kenkyudb.doshisha.ac.jp/rd/html/japanese/researchersHtml/115149/115149\\_Researcher.html](https://kenkyudb.doshisha.ac.jp/rd/html/japanese/researchersHtml/115149/115149_Researcher.html)